令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験　専門科目
教育科学専攻　教育学プログラム　高等教育学コース

出題の意図等

教育学プログラム（高等教育学コース）では，教育関連諸科学の概念や理論に関する知識を有し，高等教育に関する事象を批判的，論理的に考察できる人材を求めている。それぞれの問題における出題の意図等は，下のとおりである。
なお，本科目の問題は，一義的な解答が示せない記述式の問題に該当する。解答の多様性や独自性は大学院入学試験における重要な評価ポイントであるため，解答又は解答例の記載は省略する。

問題Ⅰ

高等教育に関する事項について論じることを求める問題である。

（解答のポイント）高等教育に関する課題について，関連する知識を用いて背景等を説明しつつ，理路整然と論理を展開し，適切な結論に至ることを求める。高等教育に関する幅広い知識，課題に取り組む分析能力や論理性，結論を引き出す思考力を評価する。

問題Ⅱ

高等教育に関する図表や短い文章を提示し，解釈・論述を求める問題である。

（解答のポイント）図表や短い文章を的確に読み取り，それらが包含する意味や課題について，高等教育に関連する知識を動員して解釈し，簡潔に記述する力を評価する。

問題Ⅲ

高等教育に関する英文を提示し，読解能力を問う問題である。

（解答のポイント）英文を的確に読み取り，それらが包含する意味や課題について，高等教育に関連する知識を動員して解釈し，簡潔に記述する力を評価する。

問題Ⅳ

高等教育に関する様々な専門用語・項目に関する知識と説明力を問う問題である。高等教育に関する各領域の高度な専門性が重要であるため，複数の項目からの選択を求めている。

（解答のポイント）選択した用語・項目について高等教育論の観点から適切に説明されているか，また，論理的かつ簡潔に，さらに矛盾なく論が組み立てられているかを評価する。